

令和7年1月27日

足立区立東島根中学校
学校長 大瀧 訓久様

足立区立東島根中学校 開かれた学校づくり協議会

令和6年度学校関係者評価書

1. 自己評価書全般について

- ・学校生活は楽しいと感じている割合が生徒92.6%(昨年度93.3%)、保護者79.6%(昨年79.5%)であり、昨年度から引き続き充実した学校生活を送っている生徒が多くいることは評価できる。
- ・学力向上に向けて家庭学習習慣を身に付けているかは、生徒61.6%(昨年度66.4%)、保護者60.2%(昨年度58.5%)が肯定的な回答であった。家庭学習の習慣を身に付けるために独自の家庭学習ノートを活用して実施している点は評価できる。次年度にはノートの改良をすることで、さらに効果的な方策を考えているようなので、今後の向上を期待する。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- ・ボランティア活動では本年度も2回花壇づくりを実施し、生徒は積極的に取り組んでいた。また地域関係者からの評価はとても高いが保護者の認知が低かったことがアンケートからわかる。今後はさらに取り組み状況等を開かれた学校づくり協議会便りや学校だより、学年だよりなど通してさらに周知してほしい。地域としてもさらに学校と一体となって活動場面を増やしていくことに努めていく。
- ・コロナの制限がなくなり2年目となった。学校行事等、活発な取組を見受けることができ、生徒が積極的に取り組んでおり、学校全体に活気があふれ始めていると感じられる部分は大いに評価できる。今後も東島根中のさらなる発展だけでなく地域力の向上への波及を期待したい。
- ・学習指導にも教員が組織的に取り組み、わかりやすい授業を心がけている。今後も継続した取り組みで学力向上することを期待していきたい。

3. その他

- ・本校ホームページは、適宜行われており大変素晴らしい。今後も学校行事や普段の授業の様子などの情報を発信することを期待していきたい。
- ・今後も生徒の様子を地域の皆様にご覧いただくための機会を設けられるようにし、あらゆる面でバックアップを図っていきたい。